

活動報告書

アーティスト・イン・レジデンス

安曇野 AIR 2023

長野県 × 東京藝術大学

Roundabout



臼井仁美 | Hitomi Usui



及川春菜 | Haruna Oikawa



鈴木希果 | Kika Suzuki



白井 仁美

Hitomi Usui

Instagram ▶ @hitomiiusu

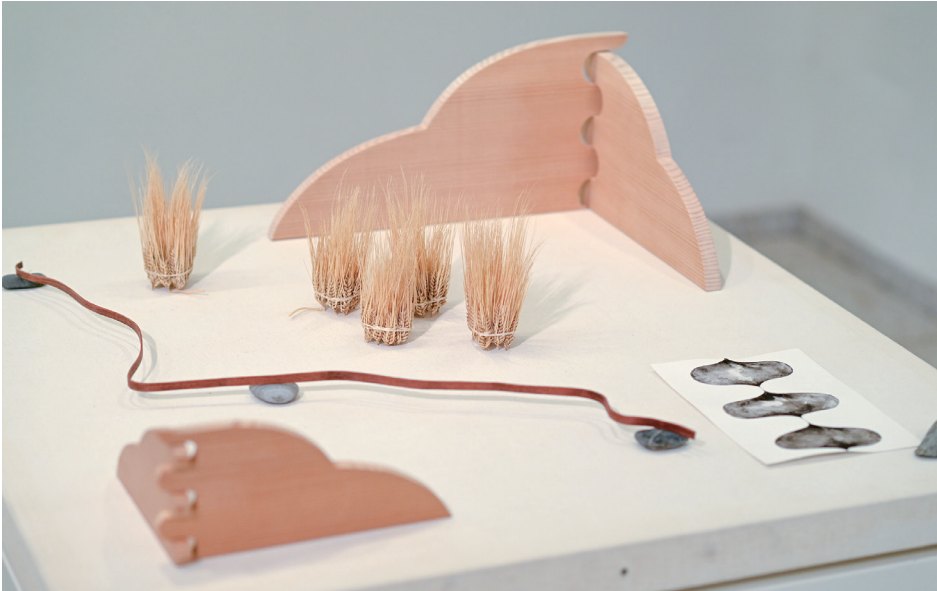
HP ▶ <https://hitomi-usui.tumblr.com/>



安曇野でのリサーチと蝶ヶ岳登山を経て、水路や扇状地が織りなす地形と平地から高山にかけて生育する植物、そのそれぞれあるいは俯瞰した景色の中に相似する形や関係を見つけ、それらをテーマとした作品を発表しました。

安曇野でお会いした方々から頂いた木々や大麦が作品の素材となっています。滞在中の出会いや経験を大切に思っています。

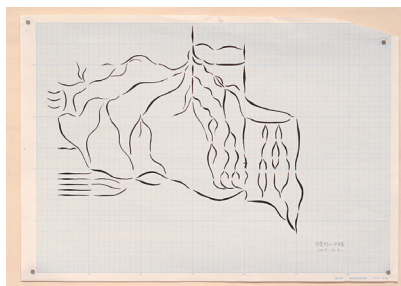
成果発表展示



ヤマ ノ ウエ カラ ミタ
/ 木、大麦 (豊科郷土博物館)、烏川の石、紙



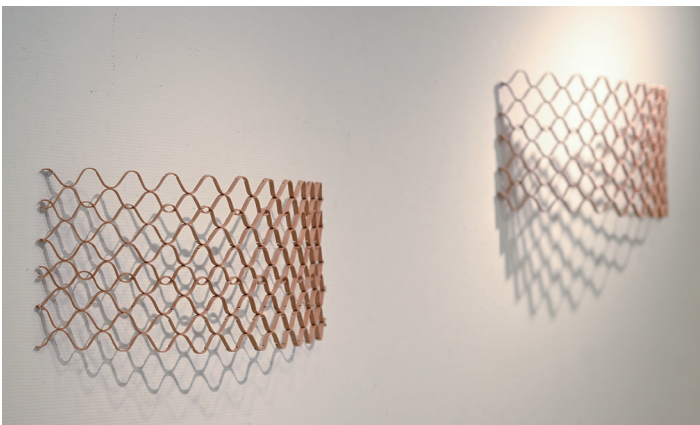
ヤマ ノ ウエ カラ ミタ (部分)



安曇野の水路 / 紙、木



ヤマ ノ ウエ カラ ミタ (部分)



碌山館のガラス窓 / 樺



スギ (ソラ カラ ミタ)・スギ (ダイチ カラ ミタ) / 紙、インク

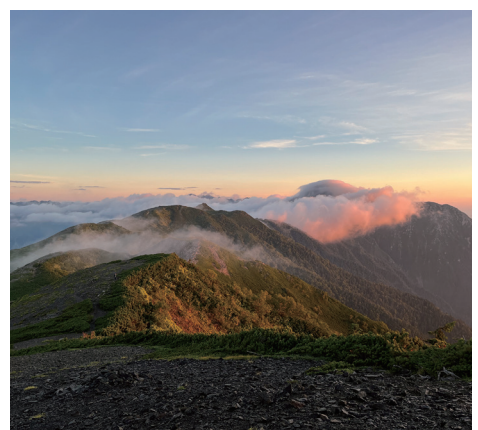
- 1980年 東京都出身
- 2010年 東京藝術大学美術研究科木工芸専攻 修了
- 2017年 HIAP-Helsinki International Artist Programme (フィンランド)へTOKASより派遣
- 2019年 「行為の編纂レジデンス2018成果発表展」出展 (トーキョーアーツアンドスペース本郷、東京)
- 2019年 個展「ここに暮らす木、通う人 where trees grow, where people」(旧平櫛田中邸アトリエ、東京)
- 2021年 「One Man at a Lonely Island: Another Form of Life's Extension」出展 (LEVANT ART、上海)
- 2022年 秋田市文化創造館 クリエイター イン レジデンス招聘
- 2022年 個展「やまは蔵、まちの原木、ケズリカケの木々」(秋田市文化創造館、秋田)
- 2022年 「Ai mi Tagai 2022 London/Tokyo」出展 (White Conduit Projects、ロンドン)

取材・活動



自転車で散策中に魅了された大塚神社 (安曇野市穂高有明)

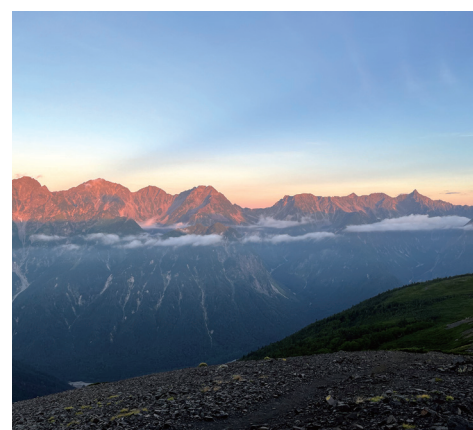
蝶ヶ岳登山の道中、ガスが立ち込める中で際立つ樹形



有明山の手前に架かる虹

蝶ヶ岳登山でのリサーチ、背後は槍・穂高連峰

蝶ヶ岳でのご来光



蝶ヶ岳から望む槍・穂高連峰

穂高神社「孝養杉」樹齢500年以上

「森の散策と拾い枝で作る年輪スタンプ」ワークショップ
開催日：9月16日(土) 会場：鐘の鳴る丘集会所



及川春菜

Haruna Oikawa

Instagram ▶ @haruna_oikawa

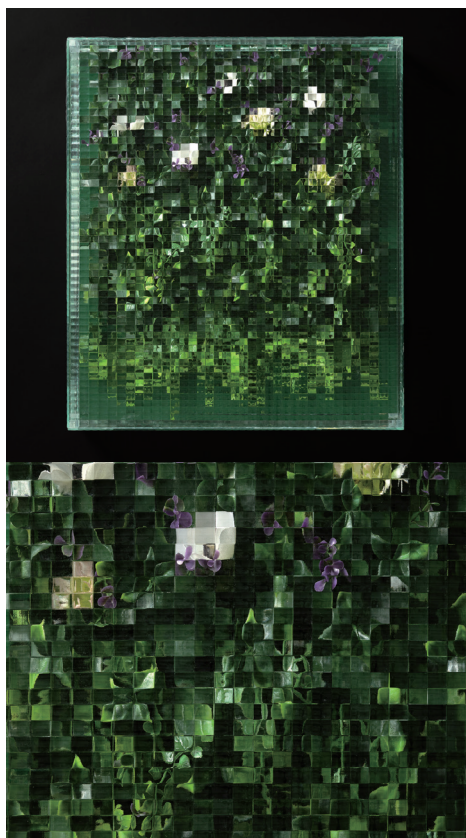
HP ▶ <https://lit.link/harunaoikawa>



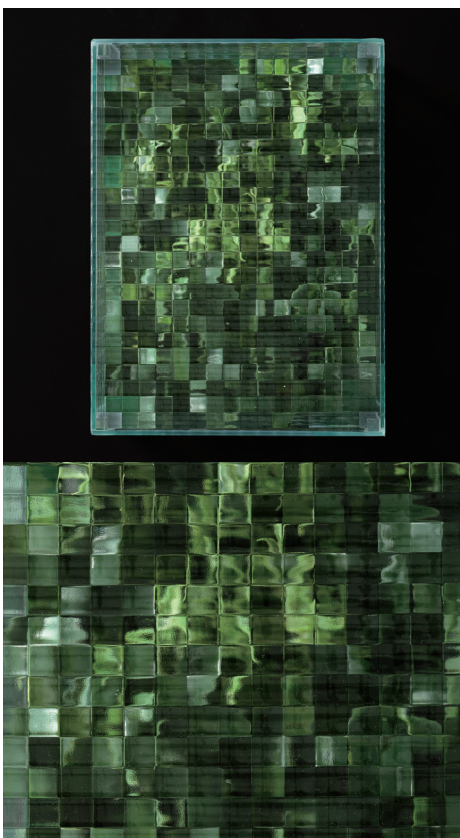
初めて訪れた安曇野では、「日本アルプス」の壮大な風景に圧倒される日々でした。特に滞在先での周辺散策では、瑞々しく生い茂る植物や水の透明度の高さに驚きました。

作品展では、安曇野の美しい景色からインスピレーションを受け、フィルターに焦点を当てたシリーズ「MANUAL FOCUS」をベースに平面・立体・インスタレーション作品を展開しました。また、山霧や水の中から出現したような「Amulet lovers」の新作を発表しました。

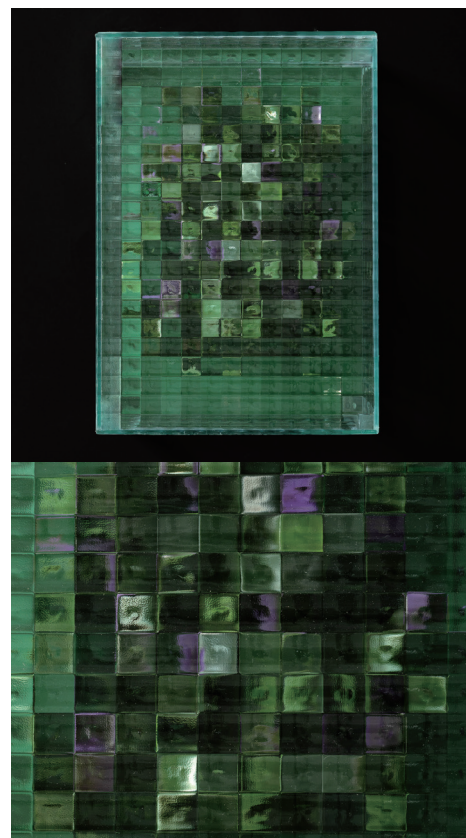
成果発表展示



MANUAL FOCUS / ガラス、アーティフィシャルフラワー



MANUAL FOCUS / ガラス、アーティフィシャルフラワー



MANUAL FOCUS / ガラス、アーティフィシャルフラワー

取材・活動



田淵行男記念館を訪れた際に見つけた水路。とても綺麗な水が流れていて驚きました。



シェアハウスで見つけた光景

- 1993年 宮城県出身
- 2018年 東京藝術大学美術学部工芸科鍍金専攻 卒業
- 2018年 越後妻有アートトリエンナーレ2018出展（新潟）
- 2020年 東京藝術大学美術研究科ガラス専攻 修了
- 2022年 「SKIN OF FLOWER」出展（UNDER THE PALMO、神奈川）
- 2022年 「KINDA MOOD RIGHT NOW」出展（YOD TOKYO、東京）
- 2022年 個展「DAYS LIKE FLOWER」（FBI GINZA、東京）
- 2023年 「Featured Projects」出展（KOKUYO本社、東京）
- 2023年 「Landscape」出展（Spiral Entrance 1F、東京）



Amulet lovers -suisui / ガラス



Amulet lovers -rinrin / ガラス



国営アルプスあづみの公園の理科室・小河さんに高山植物や生き物の生態について取材しました。



飯沼飛行士記念館の飯沼さんから直接お話を伺いました。



ガラスを閉じ込めた手作りキャンドルを作るワークショップの様子



鈴木希果

Kika Suzuki

Instagram ▶ @kika_suzuki_art

HP ▶ <http://kikaart.com/>



安曇野 AIR では、安曇野市内でトマトの収穫をしたり、1日約50kmの距離を自転車で市内探索したり、牛やヤギ、羊の糞を採集したり、火を焚いて糞を燃やしたりと、濃密な時間を過ごしました。穂高の駅に到着する度に、自然の恵みの匂いを嗅ぎ、息が楽になるような感覚がありました。安曇野で過ごした毎日が、展示作品のインスピレーションとなりました。安曇野 AIR で、関わってくださった皆さんと豊かな自然に感謝します。

成果発表展示



羊の夢 Dream the sheep had / 羊の糞、磁器粘土、長石、牛ファン釉、ワイヤー



羊の夢 Dream the sheep had (部分)

安曇野市明科の羊肉用の羊牧場を訪問し、糞を採集しました。一粒の粘土に羊の糞を一つずつ押し付け、焼成し、糞の形に凹んだ土とガラス状に溶けた糞が連なった表現は、羊の腸を介し、人間の精神がその土地に植生する生物と大地にアクセスしていく対話ツールであると考えています。



安曇野市明科の羊牧場で採集した羊の糞



鈴木希果安曇野 AIR 滞在記録のインスタレーション / ミクストメディア

- 1998年 東京都出身
- 2020年 滋賀県立陶芸の森アーティスト インレジデンス滞在制作
- 2021年 個展「Paradigm Shift」（助成：アーツカウンシル東京 スタートアップ助成）
- 2021年 ヤギPoo陶芸プロジェクト（のちに「POOP陶芸project」）活動開始
- 2022年 「土にかえる！インスタレーション×パフォーマンス」（soco1010、東京）
- 2022年 「ヤギPoo陶芸プロジェクトin足利 ヤギのニーニとメエメエ陶芸」（支援：ART ARCH ASHIKAGA- OUR ART PROJECT）
（COCO FARM & WINERY, 大久保分校スタートアップミュージアム、栃木）
- 2023年 「東京藝術大学修了作品展」GAP賞受賞
- 2023年 東京藝術大学美術研究科GAP専攻 修了

取材・活動



南安曇農業高等学校で飼育されている牛



牛糞を炭化作業している様子



安曇野市明科の羊牧場



トマトの収穫体験の様子

豊科北中学校で行った POOP 陶芸 project の様子



POOP 陶芸 project は、ワークショップを通じて、プロジェクト参加者が動物の POOP（糞）やその動物が生息する土地の土を使って器を作り、その器を自身の食卓に取り入れる、この一連の流れを体験するものです。器・動物の糞・食を媒体に、自然から生活圏への流れを可視化し、自身の生活の土台を実体験として再認識することを目的としています。豊科北中学校のプロジェクトでは、POOP は、南安曇農業高校で飼育されている牛の糞を炭化させたものを使用しました。

東京藝術大学連携事業

安曇野アーティスト・イン・レジデンス

クリエイティブな人材育成と活力ある地域づくりにアートの力を活かすための取り組みとして、2022年から、東京藝術大学の学生または出身者を対象としたアーティスト・イン・レジデンス（AIR）を実施しています。アーティストが一定期間市内に滞在し、地域を調査したり市民と交流したりしながら作品の制作を行います。若手芸術家にとって安曇野市が新たな創造の拠点となることを目指しています。



撮 影 白井仁美、及川春菜、鈴木希果、山田毅

安曇野AIR 2023日程

期 日	活 動
7/3	白井仁美（以下白井）・及川春菜（以下及川）・鈴木希果（以下鈴木）、安曇野市長訪問。以降10月まで断続的に滞在。
7/5	鈴木、安曇野市内の農家訪問。
7/6	鈴木、長野県南安曇農業高等学校訪問。
7/20	鈴木、安曇野市立豊科北中学校にて打ち合わせ。
7/28	鈴木、南安曇農業高校訪問。
7/30	鈴木、牛糞焼成実験。
8/12	白井・鈴木、安曇野市内有志による懇親会に参加。
8/13	白井・鈴木、安曇野市内木工作家のアトリエ訪問。
8/25	鈴木、南安曇農業高校で講義。
8/27	白井・及川、安曇野市内の中萱熊野神社祭礼見学。
8/28	白井、蝶ヶ岳登山。 鈴木、豊科北中学校でのワークショップ。及川、鈴木による豊科北中学校ワークショップ補助。
8/29	白井、蝶ヶ岳登山。 鈴木、牛糞焼成。
8/30	鈴木、豊科北中学校でのワークショップ。及川、鈴木による豊科北中学校ワークショップ補助。
8/31	鈴木、市内の農家でトマト収穫体験。
9/7	鈴木、長野県穂高商業高等学校との打ち合わせ。
9/8・9	鈴木、牛糞焼成
9/15	鈴木、豊科北中学校でのワークショップ。
9/16	白井、一般対象の木工ワークショップ。
9/21	鈴木、豊科北中学校でのワークショップ。
10/4	白井・鈴木、穂高商業高校でのワークショップ。
10/3～5	白井、展示作業。
10/5・6	及川・鈴木、展示作業。
10/7	展覧会「Roundabout」開始（10/19まで）。 白井・及川・鈴木、ギャラリートーク。
10/8	作品、展覧会撮影。 及川、一般対象のガラス×キャンドルワークショップ。
10/19	展覧会終了。
10/20	白井・及川・鈴木、展示撤収。

長野県×東京藝術大学 安曇野アーティスト・イン・レジデンス 2023 活動報告書

発 行 令和6年3月

安曇野市教育委員会教育部文化課文化振興担当

長野県安曇野市豊科 6000

電話：0263-71-2463

ファックス：0263-71-2338

e-mail：bunka@city.azumino.nagano.jp

4 質の高い教育を
みんなに

